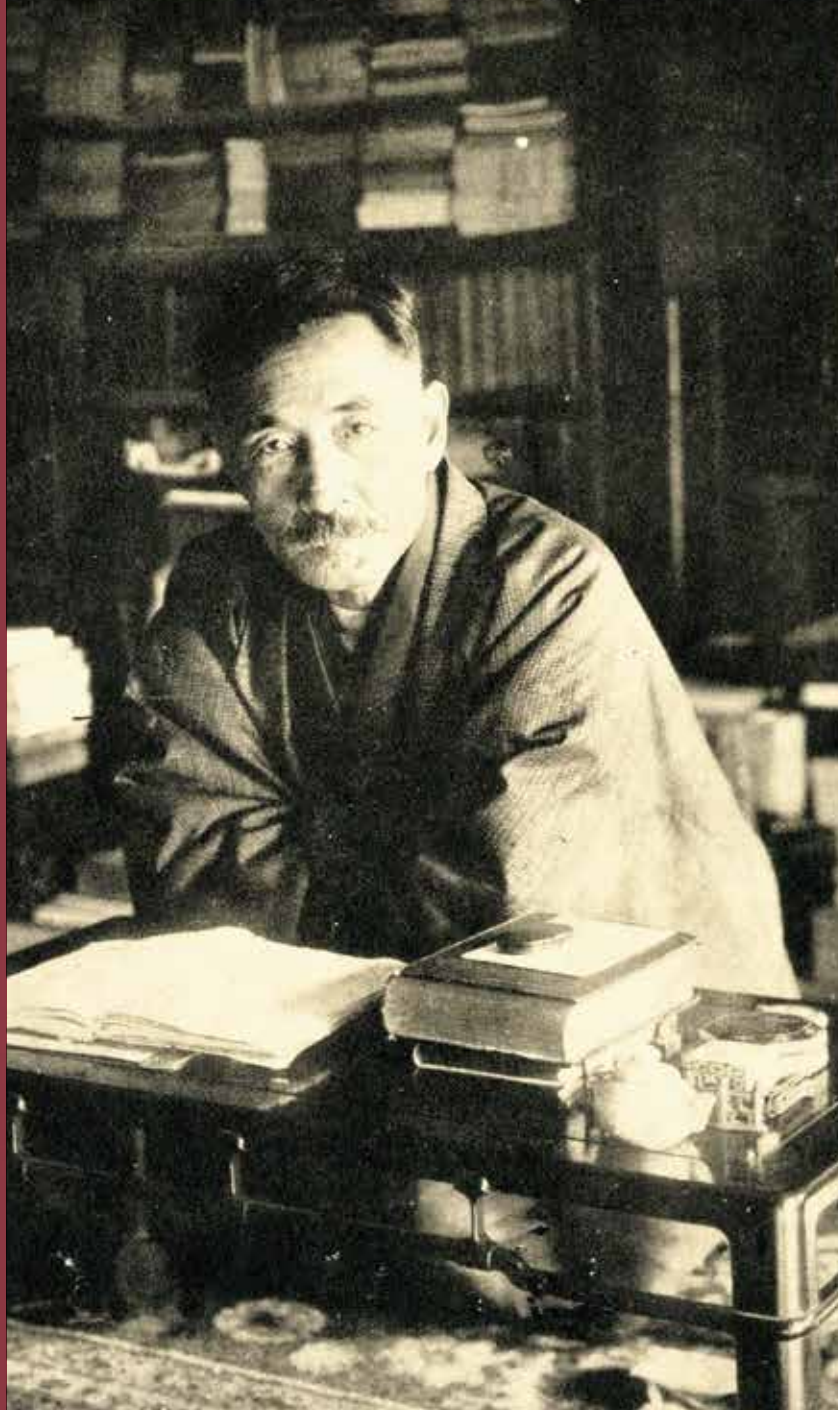


夏目漱石

記念施設整備基金
ご寄附のお願い



ふるさと納税制度の
活用による
控除が
受けられます



新宿区立漱石山房記念館へ ご支援をお願いします

漱石生誕150周年にあたる平成29(2017)年9月24日、夏目漱石が生まれ育ち、その生涯を閉じたまち・新宿区に「新宿区立漱石山房記念館」を開館しました。

記念館の資料収集等にお力添えをいただきたく、「夏目漱石記念施設整備基金」に、全国の皆さまからのご寄附をお願い申し上げます。

ご寄附の
お申込み・お問合せ

新宿区文化観光産業部 文化観光課 文化資源係
東京都新宿区歌舞伎町1-5-1 (第一分庁舎6階)
TEL : 03-5273-4126 FAX : 03-3209-1500

漱石山房記念館

明治40(1907)年、朝日新聞社の社員となった夏目漱石は、牛込区(現新宿区)早稲田南町に転居し、本格的な執筆活動を開始しました。亡くなるまでの9年間を過ごしたこの家は「漱石山房」と呼ばれ、漱石はここから『三四郎』『こころ』『道草』など数々の代表作を世に送り出しました。

新宿区は、漱石山房のあったこの地に文豪・夏目漱石の本格的記念館を開館し、土地の記憶を未来に継承しています。



導入展示(1階無料エリア)
開放的な空間で漱石の生涯を知ることができます。



ブックカフェ(1階無料エリア)
お茶やお菓子とともに、漱石作品や関連図書をお楽しみいただけます。



漱石山房の書斎再現(1階)
漱石が名作を生み出した書斎を実物大で再現しています。



漱石の言葉(2階)
漱石の印象に残る言葉を展示しています。



「漱石の作品世界」(2階)
作家・夏目漱石の作品世界を紹介しています。



資料展示室(2階)
定期的に展示替えし、年数回、企画展示を開催します。



図書室(地下1階無料エリア)
漱石作品や関連図書を約4,000冊揃えています。



講座室(地下1階)
講座・講演会等を開催するほか、団体登録等により一般の方も利用できます(有料)。



情報検索システム(地下1階無料エリア)
漱石に関する情報を閲覧できます。

夏目漱石記念施設整備基金にご協力を

お寄せいただいたご寄附は、記念館の資料収集等に活用いたします
皆さまのご支援・ご協力を心よりお願い申し上げます

寄附の方法 ゆうちょ銀行・郵便局の窓口・ATM等で、一口1,000円から寄附できます。

●ゆうちょ銀行(郵便局)での寄附

① このパンフレット下部(切り取り)の振替払込書(払込取扱票)を利用

払込手数料はかかりません。

② ゆうちょ銀行に設置されている振替払込書(払込取扱票)を利用

口座:00180-7-0291301

新宿区夏目漱石記念施設整備基金

払込手数料がかかります。

●郵便局以外の金融機関での寄附

③ 各金融機関のATMを利用

口座:ゆうちょ銀行〇一九支店

当座預金 0291301

新宿区夏目漱石記念施設整備基金

払込手数料がかかります。

ご住所(寄附受領証明書の送付先)等を記入する「寄附申出書」をお送りします。文化観光課文化資源係へご連絡ください。

●インターネットでの寄附

各ふるさと納税サイトから寄附できます。
詳しくは新宿区ホームページでご案内しています(右二次元コード参照)。



税制上の 優遇措置

夏目漱石記念施設整備基金にご寄附いただくと、ふるさと納税制度の活用による所得税・住民税の控除が受けられます。控除を受けるには原則、確定申告が必要です。区から送付する「寄附金受領証明書」を添付して申告してください。また、寄附した際の領収書は、申告の際に必要になりますので大切に保管してください。詳しくは、管轄の税務署・お住まいの区市町村の税務担当課にお問い合わせください。

ご利用案内

開館時間 午前10時から午後6時
(入館は午後5時30分まで)

休館日 月曜日(祝休日の場合は翌平日)
展示替等による臨時休館日

観覧料 一般300円・小中学生100円(通常展)
特別展は別途定めます。
※小中学生は土・日曜日、祝日等無料
※団体(20名以上)は半額
※障害者手帳の提示で無料(介助者1名含む)

所在地 東京都新宿区早稲田南町7

アクセス 東京メトロ東西線早稲田駅1番出口から徒歩10分
都営地下鉄大江戸線牛込柳町駅東口から徒歩15分
都営バス(白61)牛込保健センター前から徒歩2分
※公共交通機関をご利用ください。

問合せ 03-3205-0209

HP <https://soseki-museum.jp/>

(ご注意)
・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。
また、本標を汚したり、折り曲げたりしないでください。
・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
・この受領書は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。



この場所には、何も記載しないでください。

基金寄附実績

(平成 25 年 7 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日)

皆さまからいただいたご寄附は、資料の購入・修復・複製資料の製作等に活用させていただきます。

累計 162,931,351 円 3,216 件

平成 25 年度	37,950,642 円	717 件	平成 29 年度	17,756,366 円	308 件	令和 3 年度	7,473,000 円	230 件
平成 26 年度	20,631,743 円	324 件	平成 30 年度	3,341,000 円	90 件	令和 4 年度	19,546,000 円	193 件
平成 27 年度	18,128,000 円	459 件	令和元年度	3,745,000 円	84 件	令和 5 年度	4,228,100 円	186 件
平成 28 年度	27,653,000 円	557 件	令和 2 年度	2,478,500 円	68 件			

令和 5 年度基金活用実績(一部)



①[購入] 夏目漱石「山鳥」(『永日小品』) 原稿 15 枚



②[購入] 夏目漱石水彩画《収穫図》

①漱石山房原稿用紙にペン書きされた「山鳥(上)」7 枚、「山鳥(下)」8 枚の自筆原稿。「山鳥」は、25 編の小品から成る『永日小品』の第 12 編で、一羽の山鳥を手に突然来訪した未知の青年の話を描いたもの。

②女性が収穫した果実らしきものを広げている様子を描いた漱石自筆の水彩画。絵を貼り付けた台紙には「収穫図」とあり、友人で画家の津田青楓による題字・署名と落款がある。

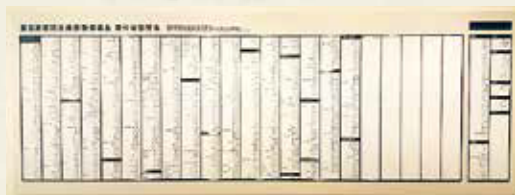
寄附の特典

寄附金額	特典内容
1,000 円以上	【基本特典】・紙しおり 2 点セット ・寄附者名(個人・法人等)を新宿区ホームページに掲載(任意)
10 万円以上 ※複数回の寄附で累計 10 万円以上の場合も含む	・基本特典(上記) ・寄附者名(個人・法人等)を漱石山房記念館内の銘板に掲載(任意)

※新宿区ホームページ・記念館内銘板への氏名掲載は、寄附を複数回いただいた場合でも同一の氏名の再掲はしません。



紙しおり 2 点セット



漱石山房記念館内の銘板

払込取扱票

02	東京	通常払込料金 加入者負担									
口座記号番号											
001807	291301	金額	千	百	十	万	千	百	十	円	
										000	
新宿区夏目漱石記念施設整備基金		料金	備考								

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	001807	通常払込 料金加入 者負担
	291301	

振替払込書(払込取扱票)をお求めの方は
新宿区文化観光課へご連絡ください

☎:03-5273-4126 FAX:03-3209-1500

ご寄附に伴う個人情報の取り扱い

ご寄附により取得した個人情報、個人情報保護法等を遵守し、区から「寄附金受領証明書」をお送りする際や記念館の関連イベント等のご案内を送付する際にのみ利用します。

この受領証は、大切に保管してください。